



社協だより

令和2年2月15日 (第128号)

発行者
 社会福祉法人
 高山村社会福祉協議会
 TEL 242-1220
 FAX 242-1222
 印刷所
 (株) オフセット

世代間交流「まゆ玉」づくり



1月10日(金)、子育て支援センター
 を利用する親子の皆さんが、更生保
 護女性会及び老人クラブ連合会女性
 部の皆さんと、世代を超えてまゆ玉
 作りを楽しみました。

両女性会(部)の皆さんは、早朝か
 ら米粉を蒸し、植物由来の着色料を
 できるだけ使用して練り上げ、準備
 していただきました。

準備が整うと、早速親子の皆さん
 が作業を開始、両女性会(部)のみな
 さんも同じテーブルで、野菜や動物
 などの作り方のお手本をみせていた
 だきました。

一方、子どもたちは、お母さんが
 作った作品を、おいしそうに次々と
 口へと運び、お腹が膨れるとにぎや
 かに駆け回って楽しそうでした。最
 後に、出来上がったさまざまな形の
 だんごをミスキの枝に刺し、縁起菓
 子を飾り付けて完成です。

かつては、五穀豊穡や良い繭がた
 くさん獲れることを願って盛んに行
 われた小正月の伝統行事ですが、時
 代の流れとともに家庭ではほとんど
 行われなくなりました。また、この
 まゆ玉はどんど焼きの火であぶって
 食べると、無病息災のご利益が得ら
 れるとの言い伝えがあります。

老連会長の藤沢一寛さん・前役員
 の宮崎正夫さんにはミスキの枝の用
 意を、また、更生保護女性会・老人
 クラブ連合会女性部の皆さんには、
 早朝からお手伝いいただきまして本
 当にありがとうございました。



社協だよりは、赤い羽根共同募金の
 配分金で発行されています。

デイサービスセンターに

少年野球クラブが訪問

11月30日(出)、デイサービスセンターに高山少年野球クラブのメンバー10名と、コーチ及び保護者の皆さんが訪れ、交流を行いました。



元気いっぱいの少年野球チームが訪問



トランプやゲームで交流

クラブ員の皆さんは、デイサービスセンター利用の皆さんとお話をしたり、トランプやゲームなどでふれあって、あちこちから大きな笑い声が聞こえてきます。

しばらく

すると、「これから一発芸をやりま



華麗な一発芸を披露

す。」と、子どもたちが「声が上がら声が始まりました。利用者の皆さんは芸が披露される度に掛け声や大きな拍手を送っていました。」

最後は全員の歌で締めくくって頂きましたが、利用者の皆さんからは、「こんなに笑えて楽しかったことはめったにない」との感想が聞かれました。



子どもたちとの楽しい語らい

少年野球クラブの皆さん、コーチ、保護者の皆さん、ぜひまた遊びに来てくださいね。本当にありがとうございました。

長野県長野生活就労支援センター「まいさぼ信州長野」にお気軽にご相談ください



県では、生活や就労などの問題でお困りの方に、関係機関と連携して相談支援を行う、「長野県生活就労支援センター「まいさぼ」」を県下各地に設置しております。

これにより高山村社協でも、県と連携して「まいさぼ出張相談所」を開設。県の相談員による相談が受けられるようになりました。一人で悩まずにお気軽にご相談ください。相談は無料です。

まいさぼ信州長野

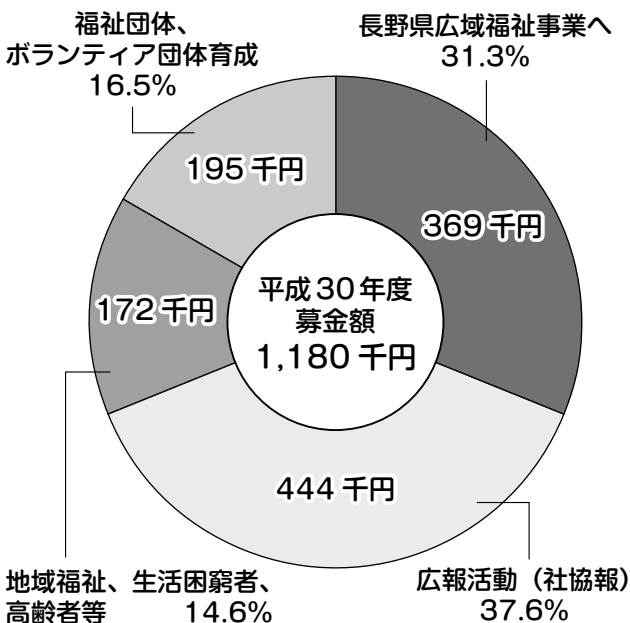
場所 長野市若里7-1-7
県社会福祉総合センター4F
☎267-7088
(休日を除く)金9:30~17:00

まいさぼ出張相談所

(高山村社会福祉協議会)
場所 高山村牧130-1
保健福祉総合センター(チャオル)内
※相談員は常駐しておりませんので、あらかじめお電話で予約してください。

☎242-1220
(休日を除く)金8:30~17:15

赤い羽根共同募金 令和元年度 福祉事業配分実施状況



赤い羽根共同募金に温かいご芳志

ありがとうございました

令和元年10月1日から12月31日まで、全国一斉に実施された赤い羽根共同募金運動は、**村内募金総額 1,184,988円**となりました。

区長さんをはじめ区民の皆様のご協力に厚く御礼申し上げます。

村民の皆様からお寄せいただいた募金は、いったん長野県共同募金会で集約し、内7割は翌年度に社会福祉協議会に配分されます。

高山村社協では、生活困窮者、重度身体障がい者や小中学校、福祉団体等の様々な福祉活動支援に大切に活用させていただきます。

また、この共同募金は、地域の安全安心の暮らしを支援する「まちづくり活動公募事業」にも活用され、これまで村内の18行政区に防災器具等の備品が導入されております。今後も赤い羽根共同募金の趣旨をご理解いただき、ご支援ご協力をお願いします。

★サンタクロースがやって来た★



サンタさんから、はいプレゼント

12月24日(火)たかやま保育園と子育て支援センターにサンタクロースがやって来ました。遊戯室で待つ子どもたちの前に、大きな袋を担いだサンタクロースが登場すると、子ども達は大喜び。「サンタさん、コールが沸き起ります。園児たちはサンタさんに興味津々で、質問コーナーでは、「好きな食べ物は何?」「なんで髭が長い?」など、次々に質問されますが、サンタさんはやさしい口調で一一つ丁寧に答えていました。 やっと質問が終わると、待ちに待ったサンタさんからプレゼントのプレゼン



保育園でサンタさんは質問攻めに



子育て支援センターにもサンタが訪問

とりに直接プレゼントが渡され、みんなうれしそうです。最後は園児たちからサンタさんへ、お礼の「ありがとうの花」の歌がプレゼントされました。 続いてチャオルで待つ子育て支援センターを訪問。ここではサンタさんは大歓迎。ホールの壁には、雪だるまやトナカイのそり、サンタクロースなどのシールが貼られ、世代間交流の芋ほりの際に刈り取った、「さつま芋の蔓」のリースも飾られて、クリスマスモード満点。



子どもたちからお礼に歌のプレゼント

デイサービスセンターのクリスマス会



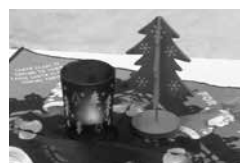
職員によるクリスマスソングの演奏

デイサービスセンターでは、12月18日〜25日までの1週間、クリスマス会を行いました。 部屋の明かりを消してクリスマス音楽が流れると、サンタクロースに扮した職員が登場。各テーブルの上に用意したお約束のプレゼントを子どもたち一人ひとりに手渡し、握手や記念撮影でふれあつたあと、来年もきつと来ると約束して帰っていきました。 (子どもたちに贈られたプレゼントの一部に、赤い羽根共同募金の配分金が使われています。)



来年また来るよ~

されたローソクに、順番に点火するとクリスマス会の始まりです。 ハンドベルを使いやすしくしたような楽器「トーンチャイム」で、職員6人が「きよしこの夜」や「ドレミの歌」を演奏すると、利用者の皆さんも鈴を手に持って演奏に加わりました。



灯されたローソク



クリスマス衣装でムード満点に



待望のケーキも登場

一緒に歌や演奏をした後はケーキと紅茶を楽しんでいただきました。利用者の皆さんは「なかなか食べられないから嬉しい」と、おいしそうに口に運んでいました。 ちょっぴりクリスマスモードに浸っていたかどうか、良い刺激になればと思います。

地域福祉支え合い事業

サロン活動を始めてみませんか

社協では、高齢期を生き生きと健康で過ごすに頂くため、楽しく集える憩いの場(サロン)等を運営する団体に対し、「地域福祉支え合い支援事業」として助成しています。

助成内容は次のとおりです。

- ① 区主催の高齢者を対象とした敬老会等の交流事業に対して ……5,000円
- ② 定期的に5人以上が集まり自主的に運営するサロン活動等
- ・月1回程度(年12回開催)の場合…:年額5,000円
- ・月2回以上(年24回以上)の場合…:年額10,000円

サロン活動とは

生きがいや仲間づくりを目的に、地域住民が定期的に集まり、お茶飲みや趣味などの活動をしながらかた交流することで、閉じこもり防止や社会参加する場。

「新たにサロンを始めたい」「参加したい」等ごんごでもお気軽にご相談ください。

お問い合わせ 社協 ☎242-1220

高山小児童会が 台風19号災害義援金



1月15日(水)、高山小学校児童会の8人の皆さんが、村役場に台風19号災害の義援金を、社協会長である内山村長に届けました。

千曲川の決壊などにより、広範囲で浸水被害が発生したことを受け、児童会の皆さんが全児童に募金を呼び掛けたところ、お小遣いの一部を出し合うなど17,847円が集まったとのこと。頂いた義援金は日本赤十字社長野県支部を通じ、被災者の方に届けて頂きます。

大変ありがとうございました。

※12月末までに高山村社協に寄せられた台風19号災害義援金は、332,615円となりました。村内7か所に募金箱を設置していますので、引き続きご協力を願います。

ご芳志

ご芳志に対し心より感謝申し上げます。

中林 重雄様

金 100万円

宮川 博枝様

石 130個

社協からのお知らせ

在宅介護者の つどい

介護の必要な方をご自宅でお世話している方を対象に、「在宅介護者のつどい」を開催します。介護ミニ研修や温泉旅館での入浴・昼食交流会、リフレッシュしてみませんか。

(参加に当たり、ヘルパー派遣等が必要な方はケアマネジャーにご相談ください)

日程 令和2年3月4日(水)

場所 小諸市菱野温泉 (村所有のバスにて送迎します)

費用(昼食代) 一人2千円

※申込み、お問い合わせは社協まで ☎026-242-1220

たのしサロんに 参加しませんか

2カ月に1回土曜日に開催する、障がいをお持ちの方を対象とした「たのしサロン」は、茶話会やカラオケ、お散歩などの軽い運動で楽しんでいただいています。

障がいをお持ちの方ならどなたでもご参加いただけます。お気軽にご参加ください。

※次回は3月14日に行います。お問い合わせは社協まで

☎026-242-1220

苦情申し出窓口 について

社協が提供する各種サービスに係る苦情や相談などがありましたら、遠慮なく窓口担当者までご連絡ください。窓口担当者に伝えにくい場合は、中立の立場の第三者委員に申し出る事も出来ます。

苦情受付担当者

○通所介護事業所

管理者 善哉 容子
(☎242-1221)

○訪問介護事業所

管理者 竹内 美幸
(☎242-1220)

○居宅介護支援事業所

管理者 小林 理恵
(☎242-1220)

○松の湯倶楽部

管理者 上野 通彦
(☎242-1220)

○苦情解決責任者

事務局長 牧 武
(☎242-1220)

第三者委員

藤沢 晴夫(紫)

☎246-23051

松本 美津子(二ツ石)

☎245-3672

関谷 小一郎(温泉)

☎242-2611

高齢者福祉センター 3月、4月 利用計画

令和2年3月

日	曜日	行政区名	日	曜日	行政区名
1	日	中原、なかひら	17	火	蔵平、天神原、温泉
2	月	宮関、荻久保	18	水	千本松、新堀、堀之内
3	火	蔵平、天神原、温泉	19	木	水中、久保
4	(水)	休 所 日	20	金	牧、福井原
5	(木)	休 所 日	21	土	赤和、荒井原
6	金	千本松、新堀、堀之内	22	日	紫、緑ヶ丘
7	土	水中、久保	23	月	二ツ石、松南、黒部
8	日	赤和、荒井原	24	火	駒場、松原
9	月	紫、緑ヶ丘	25	水	榊形、三郷
10	火	二ツ石、松南、黒部	26	木	中原、なかひら
11	水	駒場、松原	27	金	宮関、荻久保
12	木	榊形、三郷	28	土	蔵平、天神原、温泉
13	金	牧、福井原	29	日	千本松、新堀、堀之内
14	土	中原、なかひら	30	月	水中、久保
15	日	障がい者の皆さんの利用日	31	火	赤和、荒井原
16	月	宮関、荻久保			

令和2年4月

日	曜日	行政区名	日	曜日	行政区名
1	(水)	休 所 日	17	金	牧、福井原
2	木	紫、緑ヶ丘	18	土	中原、なかひら
3	金	牧、福井原	19	日	障がい者の皆さんの利用日
4	土	二ツ石、松南、黒部	20	月	宮関、荻久保
5	日	駒場、松原	21	火	蔵平、天神原、温泉
6	月	榊形、三郷	22	水	千本松、新堀、堀之内
7	火	中原、なかひら	23	木	水中、久保
8	水	宮関、荻久保	24	金	牧、福井原
9	木	蔵平、天神原、温泉	25	土	赤和、荒井原
10	金	千本松、新堀、堀之内	26	日	紫、緑ヶ丘
11	土	水中、久保	27	月	二ツ石、松南、黒部
12	日	赤和、荒井原	28	火	駒場、松原
13	月	紫、緑ヶ丘	29	水	榊形、三郷
14	火	二ツ石、松南、黒部	30	木	中原、なかひら
15	水	駒場、松原			
16	木	榊形、三郷			

※上記の曜日以外にもご利用いただけますので希望される場合には、社協事務局までご連絡ください。